

今後、必要とされる経理と 消えゆく経理のスキルセットとは？

クラウドコンピューティングとその他テクノロジーの進歩により、コンサルティング、ビジネス・アドバイザー・ファーム、さらにはビジネスオーナーでも、自らソフトウェアや分析ツールを駆使して情報を集め、経営判断を行うことが当たり前となりました。また、仕訳・簿記・税務申告等の伝統的な業務が簡単に安価で実現できるようになったため、財務・会計のプロフェッショナルとしての存在意義や必要とされるスキルが見直され始めています。

本シートでは、経理を取り巻く社会とテクノロジーの変化をもとに、経理担当者を対象に、これから必要とされる可能性の高いスキルセットとソリューションについてまとめております。

経理を取り巻く、社会と企業環境の変化

労働人材の不足に対する根本的な解決策が見当たらない昨今、企業は生き残りをかけて、社会的な問題に自分事として真摯に解決へと向き合わなければならない時代へと突入しました。それは企業に所属する従業員にとっても同様です。積極的に強みを磨いていかなければ時代に取り残されてしまうことには変わりはありません。

社会の問題	企業の課題	経理部門で検討する解決策
労働力・人材不足	人材採用難	雑務の効率化
ワークライフバランスの徹底	長時間労働の是正・残業の削減	管理体制の構築
企業間競争の激化	コストの削減	社内リソースの再配分

経理業務を変えるテクノロジーに、とるべき経理と企業のスタンス

Salesforceの利用経験が人材市場で評価される時代。下記の今後スタンダードとなる業務自動化システムを積極的に試し、経験を積んでおくことが個人と企業双方にとっての競争優位の源泉となるでしょう。

■AIの活用

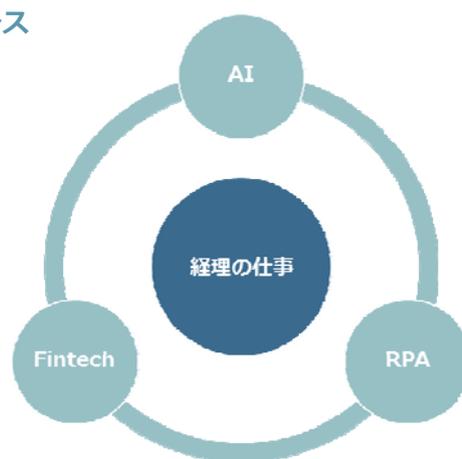
高度な経営分析のための情報整理・収集を短時間で完了・学習。

■RPA

毎日数時間掛けていた日々のタスク処理・経理業務を自動化。

■Fintech

銀行データを活用した業務・金融機関のデータ処理サイクルを改善。



※RPAとは、定型的な作業に加え、これまで人間のみが可能とされていた高度な作業を一部代替する、業務自動化ソフトウェアを指します。主に生産ラインで人間の肉体作業の効率化を目的とした物理装置としてのロボットと区別するため、人間の知的労働を補完するバーチャルな存在として仮想的労働者(Digital Labor)とも呼ばれています。

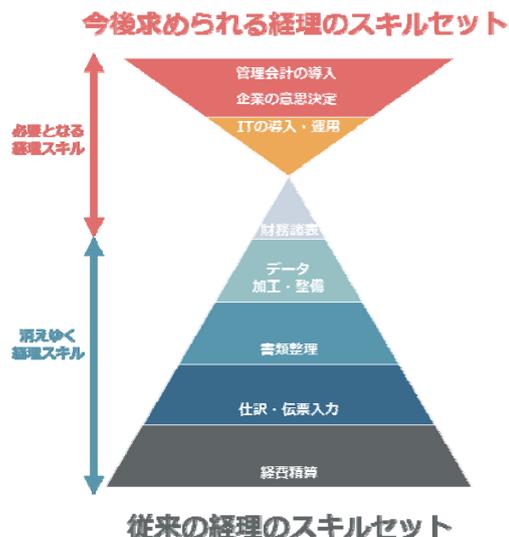
今後求められるのは、会計の専門性+ITの導入・運用のスキルセット

今後必要とされる経理のスキルは情シスに近いものへと変化していくと予想され、幅広い領域での業務改善実績が重視されることでしょう。

一方、消えゆく経理には下のような傾向があります

- ①経費精算・伝票入力・仕訳・紙の書類の整理・データの整理と加工作業に時間を取られている
- ②日常業務では、【忙しい・大変！】が口癖になっており、業務改善が行えていない
- ③日々出現する新しいIT製品や技術に対して辟易したり、危機感を抱いている

3つの項目に当てはまる方は、ルーチン作業にコスト意識を持つことを習慣として始めて見ることをお勧めします。



経理担当者自らシステムを選定し、自社に最適な形で組み合わせて活用

効率的に会計処理を行うために、経理担当者が把握すべき係数はほぼ全てということと言っても過言ではありません。企業内で業務の流れを最適化することを目的に、情報を効率的に集約するシステムを組み合わせるために日頃の情報収集は欠かせません。下の表にて、従来業務の効率化を行う上で役に立つ業務管理システムをまとめました。

表：経理業務に関連する業務管理システム一覧

改善業務	製品名	特徴
経費精算	ジョブカン	申請～承認～経理処理をワンストップで実現
	楽々精算	交通費、出張旅費、交際費など、あらゆる経費の処理を一元管理
	Concur Expense	海外出張や現地法人がある場合でも便利に使える、グローバル経費精算システム
勤怠管理	Team Spirit	勤怠管理、経費精算、工数管理、カレンダーを一体化にした、働き方改革プラットフォーム
出張管理	旅Pro-BTM	出張コストの削減と管理システム
電子帳簿保存	ScanSave-V2	見積書・注文書、領収書など、国税関係帳簿書類を電子化するアプリケーション
送金代行	Bankur (バンクル)	専用のプラットフォームを使い、業界最安水準のコストで送金を実現
請求管理	経理のミカタ	料金回収をオートメーション化するRPA、Salesforceと外部連携も可能
給与計算	Benefit onc Payroll	給与計算をはじめ、幅広く人事総務分野をサポートするBPOサービス
単純作業の自動化	BlzRobo	ブラウザ上の操作を自動化するRPA
消込	入金照合サービス「けしこみ超人」	三菱UFJ銀行が提供する入金照合サービス
	みずほe-ビジネスサイト eマッチング	みずほ銀行が提供する入金照合サービス
	ネットDE入金照合サービス	三井住友銀行が提供する入金照合サービス

終わりに

Cloud Paymentは10,000社の実績を持つオンライン決済システムと、料金回収業務を自動化する「経理のミカタ」を提供する企業です。請求・売掛金管理につきましてご質問等ございましたら、記載の番号：03-5469-5782 までご連絡くださいませ。

会社名: 株式会社Cloud Payment

所在地: 150-0001東京都渋谷区神宮前6-19-20 第15荒井ビル4F

連絡先: 03-5469-5782

<https://www.cloudpayment.co.jp/service/mikata/>

